

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
12021	日本国憲法	2単位 前・後期	1~4	講義	田中 洋 (非)

■テーマ 日本国憲法の基本理念を理解する。

■授業の概要

日本国憲法の基本的事項について全般的に概説する。

憲法の講義は、通常、人権と統治機構の二分野で構成される。本講義は、その両分野について基本的な事柄を中心として講義を進めていく予定であるが、時間が限られているため、少なくとも人権分野については一通りの学習を終えられるようにしたいと考えている。

また、教職必修科目であることを考慮し、憲法と教育との関わりについて、担当者の経験も踏まえながら、多少深く考えてみたい。

■到達目標

- ・憲法とは何か、人権の意義、立憲主義など、基本的な事柄を本質的に理解する。
- ・日常生活の中で生じる様々な問題を、憲法的視点から考えることができる。
- ・特に、教育における憲法的な問題について、高い意識を持つ。

■授業計画・方法

1. イントロダクション
2. 人権の享有主体
3. 憲法の私人間効力、公共の福祉
4. 精神的自由…表現の自由①
5. 精神的自由…表現の自由②
6. 精神的自由…思想・良心の自由、信教の自由、学問の自由
7. 人身の自由…適正手続の保障
8. 経済的自由…職業選択の自由
9. 社会権
10. 参政権・請求権
11. 幸福追求権
12. 平等権
13. 国会・内閣・裁判所
14. 平和主義
15. まとめ及び期末試験

■履修上の留意点 (授業以外の学習方法を含む)

- ・受講者は、教科書の該当部分を読んだ上で講義に臨み、思考しながら受講すること。
- ・授業後は、講義で配布したプリント等を読み、教科書該当部分についても再読すること。

■成績評価の方法・基準

□方法 講義時間中に行う中間テスト、学期末試験、出席状況等を総合して評価する予定である。

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書・参考文献(資料)等

□教科書 坂田仰・田中洋『教職教養日本国憲法【補訂第2版】』八千代出版(2011)

□参考文献 授業の中で適宜紹介する。

■備考 前期の授業と後期の授業は同一の内容。